

平成20年度 一般会計  
**補正予算 2億4,517万円**

## 主な事業

### 一般廃棄物 中継センターを建設

(960万円)

一般廃棄物処理方法の検討を行った結果、佐賀県環境クリーン財団の産業廃棄物処理施設（クリーンパークさが）に焼却処理を委託するため、新設の中継センターを整備する必要がある。中継施設整備基本計画の作成、造成基本計画、調査測量を実施。

### 一般廃棄物 中継応急対策事業

(509万円)

天山地区共同塵芥処理場は、稼動から28年を経過し、老朽化が進んでいる。本施設での焼却処理を止め、佐賀県環境クリーン財団の処理施設クリーンパークさがへ可燃

ごみを搬入し委託処理をする。新設する中継センターが稼動するまでの応急的な中継施設を整備。今年度は、実施調査設計。



▲塵芥処理施設

### 災害時要援護者の 実態を把握

(55万円)

各地域において、高齢者や障害者など災害等により避難支援が必要となる人を特定し、その一人ひとりについて、災害時に誰が支援してどこの避難所に避難させるかを定める避難支援プランに基づき災害時要援護者の実態を把握するための調査を実施する。

### 災害時要援護者セーフティネットシステム導入

(300万円)

災害時に避難支援が必要な人を特定して、迅速に対応出来るためのシステムを構築する。福祉部、総務部に導入。来年度からの実施に向けて今年度中に準備する。

### 省エネルギー型の 農業を支援

(964万円)

施設園芸における省エネルギー型の設備や機械の導入に対して助成する。  
 ①ハウスみかんの多重被覆装置に対するもの。  
 ②穀物遠赤外線乾燥機の導入に対するもの。国庫補助で補助率50%。国庫補助で補助率50%。

### 担い手農地集積高度 化促進事業

(2,052万円)

水田経営所得安定対策の導入に当たり、平成19

年度から21年度までの3年間を集中改革期間と位置づけ、担い手の育成確保を支援。

事業内容、農用地利用改善団体などが、担い手に農地をまとめた形で団地化して集積を実現した場合、その実績に応じて出し手、受け手双方に利用できる面的集積促進費を農用地利用改善団体などに助成。

交付対象地区 6団体  
 対象面積 171ha

### 企業誘致推進事業

(517万円)



▲小城町岩蔵馬場

企業誘致体制の強化を図り、工業適地の選定に努めるなど誘致活動を積極的に展開し、優良企業の立地を促進するための基盤整備を行う。

今年度計画は、測量及び不動産鑑定業務を行う。

### 市民病院の 医師の定年65歳に

市民病院の医師確保を図るため、市民病院において医療業務に従事する医師の定年は、65歳とする。

### 小城市土地改良事業 (小城町山崎地区)

施行年度、平成21～23年。概算事業費2,400万円。農道整備 延長1,460メートル。  
 樹園地（ナシ園）の道路損傷のため収穫物運搬時に影響を与えるため、基盤整備促進事業を行うもの。

### 市有地の処分

市有地の処分について市有地を水産振興用地として、佐賀県有明海漁業協同組合に売却する。

1. 土地の所在地  
 芦刈町永田字南里搦  
 芦刈町下古賀字新村
2. 用途  
 ①ノリ網冷凍庫  
 ②ノリ協同加工処理施設
3. 総面積  
 19,832㎡
4. 価格  
 9,965万4,201円
5. 契約の相手方  
 県有明海漁業協同組合



▶水産振興用地として処分する市有地